年間授業計画　新様式

高等学校 令和７年度（１学年用） 教科　　芸術　　科目 音楽Ⅰ

教　科：　芸術　　科　目：　音楽Ⅰ　　単位数：　　単位　　2

対象学年組：第　１学年　A　組～　F　組

使用教科書：（ ＭＯＵＳＡ１、音楽の鑑賞資料と基礎学習、キミウタ　　）

教科　芸術　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】芸術に関する各教科の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目　音楽Ⅰ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 歌	表現 器	表現 創	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	歌唱 歌詞の内容に興味をもち、楽曲に対するイメージを膨らませることに意欲的に取り組む。	・校歌 ・教科書記載の曲	○				知：小テスト 思：実技試験 主：授業態度、提出物	○	○	○	6
	鑑賞 クラシックの歴史を知り、作曲者の意図を感じながら音楽を味わう。	・教科書 ・ワークシート				○	知：小テスト 思：ワークシート 主：授業態度、提出物	○	○	○	5
	ギター ギターについての知識を深め、基本的な奏法を身に付ける。	・ギター ・教科書 ・ワークシート		○			知：小テスト 思：実技試験 主：授業態度、提出物	○	○	○	8
	楽典 音楽記号を中心に学習し、曲を演奏する際に読譜力向上につなげる。	・パワーポイント ・音符カード			○		知：小テスト 思：リズムゲーム 主：授業態度	○	○	○	5
2学期	歌唱 歌詞の内容からイメージを膨らませ、強弱などを用いて表現する。	・教科書記載の曲	○				知：小テスト 思：実技試験 主：授業態度、提出物	○	○	○	8
	キーボード 簡単な曲を用いて、リズムや強弱、両手弾きを習得する。	・ゴジラ		○			知：小テスト 思：実技試験 主：授業態度、提出物	○	○	○	6
	鑑賞 ミュージカル映画から、人の心情を読み取ったり音楽の使われ方について学んだりする。	・グレイテストショーマン				○	知：小テスト 思：ワークシート 主：授業態度、提出物	○	○	○	8
	ギター コードを学習し、カノン進行の曲を中心に取り扱う。	・ワークシート ・教科書 ・ギター		○			知：小テスト 思：実技試験 主：授業態度、提出物	○	○	○	6
3学期	歌唱 合唱祭に向けて、混声三部合唱の曲に取り組む。	・キミウタ ・ワークシート	○				知：小テスト 思：実技試験 主：授業態度、提出物	○	○	○	9
	器楽 ハンドベルを使用してアンサンブル力を高める。	・ハンドベル ・楽譜		○			知：実技試験 思：実技試験 主：授業態度、提出物	○	○	○	9
											合計
											70

年間授業計画　新様式

高等学校 令和７年度（２学年用） 教科　　芸術　　科目 音楽Ⅱ

教　科：　芸術　　科　目：　音楽Ⅱ　　単位数：　　単位　　2

対象学年組：第　２学年　Ａ　組～　Ｆ　組

使用教科書：（ ＭＯＵＳＡ2、音楽の鑑賞資料と基礎学習、キミウタ　　）

教科　芸術　　の目標：

【知識及び技能】芸術に関する各教科の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目　音楽Ⅱ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 歌	表現 器	表現 創	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	歌唱 歌詞の内容に興味をもち、楽曲に対するイメージを膨らませることに意欲的に取り組む。	・校歌 ・教科書記載の曲	○				知：小テスト 思：実技試験 主：授業態度、提出物	○	○	○	6
	鑑賞 クラシックの歴史を知り、作曲者の意図を感じながら音楽を味わう。	・教科書 ・ワークシート				○	知：小テスト 思：ワークシート 主：授業態度、提出物	○	○	○	5
	ギター 基本的な知識から応用して弾き歌いできる能力を身に付ける。	・ギター ・教科書 ・ワークシート		○			知：小テスト 思：実技試験 主：授業態度、提出物	○	○	○	8
	楽典 音符の長さ等を覚え、曲を演奏する際に読譜力向上につなげる。	・パワーポイント ・音符カード			○		知：小テスト 思：リズムゲーム 主：授業態度	○	○	○	5
2学期	歌唱 歌詞の内容からイメージを膨らませ、強弱などを用いて表現する。	・合唱祭の曲 ・歌唱曲集	○				知：小テスト 思：実技試験 主：授業態度、提出物	○	○	○	8
	キーボード カノン進行を用いてコード伴奏を習得する。	・カノン進行の楽曲		○			知：小テスト 思：実技試験 主：授業態度、提出物	○	○	○	6
	鑑賞 ミュージカル映画から、人の心情を読み取ったり音楽の使われ方について学んだりする。	・グレイテストショーマン				○	知：小テスト 思：ワークシート 主：授業態度、提出物	○	○	○	8
	ギター 1学期の応用で難易度を上げた曲を弾き歌いできるようにする。	・ワークシート ・教科書 ・ギター		○			知：小テスト 思：実技試験 主：授業態度、提出物	○	○	○	6
3学期	歌唱 合唱祭に向けて、混声三部合唱の曲に取り組む。	・キミウタ ・ワークシート	○				知：小テスト 思：実技試験 主：授業態度、提出物	○	○	○	9
	器楽 ２年間の集大成として、クラス全体で合奏を行う。	・楽器 ・楽譜		○			知：実技試験 思：実技試験 主：授業態度、提出物	○	○	○	9
											合計
											70

年間授業計画　新様式

高等学校 令和７年度（３学年用） 教科　　芸術　　科目 音楽Ⅲ

教　科：　芸術　　科　目：　音楽Ⅲ　　単位数：　　単位　　2

対象学年組：第　3 学年　A　組～　G　組

使用教科書：（ キミウタ　　）

教科　芸術　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】芸術に関する各教科の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目　音楽Ⅲ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 歌	表現 器	表現 創	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	歌唱 歌詞の内容に興味をもち、楽曲に対するイメージを膨らませることに意欲的に取り組む。	・校歌 ・合唱曲	○				知：小テスト 思：実技試験 主：授業態度、提出物	○	○	○	6
	鑑賞 クラシックの歴史を知り、作曲者の意図を感じながら音楽を味わう。	・教科書 ・ワークシート				○	知：小テスト 思：ワークシート 主：授業態度、提出物	○	○	○	5
	器楽 楽曲のイメージを様々な楽器で表現する。	・ギター ・教科書 ・ワークシート		○			知：実技試験 思：実技試験 主：授業態度、提出物	○	○	○	8
	楽典 音符の長さ等を覚え、曲を演奏する際に読譜力向上につなげる。	・パワーポイント ・音符カード			○		知：小テスト 思：リズムゲーム 主：授業態度	○	○	○	5
2学期	歌唱 歌詞の内容からイメージを膨らませ、強弱などを用いて表現する。	・合唱祭の曲 ・歌唱曲集	○				知：小テスト 思：実技試験 主：授業態度、提出物	○	○	○	8
	キーボード カノン進行を用いてコード伴奏を習得する。	・カノン進行の楽曲		○			知：小テスト 思：実技試験 主：授業態度、提出物	○	○	○	6
	鑑賞 ミュージカル映画から、人の心情を読み取ったり音楽の使われ方について学んだりする。	・オペラ座の怪人				○	知：小テスト 思：ワークシート 主：授業態度、提出物	○	○	○	8
	合奏 少人数のグループで演奏し、アンサンブル力を身に付ける。	・各曲		○			知：小テスト 思：実技試験 主：授業態度、提出物	○	○	○	6
3学期	歌唱 卒業式に向けて、合唱の曲に取り組む。	・キミウタ ・ワークシート	○				知：小テスト 思：実技試験 主：授業態度、提出物	○	○	○	9
	器楽 ３年間の集大成として、クラス全体で合奏を行う。	・楽器 ・楽譜		○			知：実技試験 思：実技試験 主：授業態度、提出物	○	○	○	9
											合計 70

年間授業計画　新様式

高等学校 令和７年度（３学年用） 教科　　芸術　　科目 音楽Ⅲ

教　科：　芸術　　科　目：　音楽Ⅲ　　単位数：　　単位　　2

対象学年組：第　3 学年　A　組～　F　組

使用附則９条（ 新版やさしいアレンジで楽しく弾ける！ 保育のピアノ伴奏12か月 人気156曲　　）

教科　芸術　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】芸術に関する各教科の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目　音楽Ⅲ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			歌	器	創						
1学期	歌唱 歌詞の内容に興味をもち、楽曲に対するイメージを膨らませることに意欲的に取り組む。	・校歌 ・童謡	○				知：小テスト 思：実技試験 主：授業態度、提出物	○	○	○	6
	ピアノの基本的な奏法を身に付ける。	・キーボード ・教科書 ・ワークシート				○	知：小テスト 思：ワークシート 主：授業態度、提出物	○	○	○	5
	右手でメロディーを弾く。	・童謡		○			知：実技試験 思：実技試験 主：授業態度、提出物	○	○	○	8
	音楽記号を覚える。	・パワーポイント ・音符カード			○		知：小テスト 思：リズムゲーム 主：授業態度	○	○	○	5
2学期	歌唱 歌詞の内容からイメージを膨らませ、強弱などを用いて表現する。	・合唱曲 ・童謡	○				知：小テスト 思：実技試験 主：授業態度、提出物	○	○	○	8
	メロディーと伴奏に分かれ、アンサンブル力を高める。	・童謡		○			知：小テスト 思：実技試験 主：授業態度、提出物	○	○	○	6
	両手で弾けるようになる。	・童謡				○	知：小テスト 思：ワークシート 主：授業態度、提出物	○	○	○	8
	弾き歌いができるようになる。	・童謡	○	○			知：小テスト 思：実技試験 主：授業態度、提出物	○	○	○	6
3学期	弾き歌いができるようになる。	・童謡	○	○			知：小テスト 思：実技試験 主：授業態度、提出物	○	○	○	9
								○	○	○	9
											合計
											70

年間授業計画　新様式

淵江　高等学校 令和７年度（１学年用）　教科　　芸術　　科目　書道Ⅰ

教　科：　芸術　　科　目：　書道Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１学年　Ａ 組～　　Ｆ 組

使用教科書：（ 東京書籍　書道Ⅰ　　）

教科　芸術　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】芸術に関する各科目の特質ついて理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】想像的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目　書道Ⅰ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・中国・日本書道史を理解する。 ・書道技術を向上する。	古典をよく見る力、古典を作品に反映させる力を	練習の習慣化、自己課題を見出す力を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 漢仮	表現 漢	表現 仮	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元：楷書 【知識及び技能】 楷書の練習。北魏の楷書 【思考力、判断力、表現力等】 古典をよく見る。 【学びに向かう力、人間性等】 練習への集中。できた時の喜び	・用具の手入れ。古典資料の読み込み。 ・教材：象形文字 龍門牛蕨、		○		○	・作品の完成度 ・取り組みの姿勢 ・未完作品の補完	○	○	○	4
	B 単元 【A 単元：楷書 【知識及び技能】 楷書の練習。唐の楷書 【思考力、判断力、表現力等】 古典をよく見る。 【学びに向かう力、人間性等】 練習への集中。できた時の喜び	・古典資料の読み込み ・教材：自書告身、孔子廟堂碑		○		○	・作品の完成度 ・取り組みの姿勢 ・未完作品の補完	○	○	○	4
	C 単元：楷書 【知識及び技能】 楷書の練習。唐の楷書Ⅱ 【思考力、判断力、表現力等】 古典をよく見る。 【学びに向かう力、人間性等】 練習への集中。できた時の喜び	・古典資料の読み込み ・教材：雁塔聖教の序・九成宮醴泉銘		○		○	・作品の完成度 ・取り組みの姿勢 ・未完作品の補完	○	○	○	3
	D 単元：隷書 【知識及び技能】 楷書の練習。漢の隷書 【思考力、判断力、表現力等】 古典をよく見る。 【学びに向かう力、人間性等】 練習への集中。できた時の喜び	・古典資料の読み込み ・教材：曹全碑		○		○	・作品の完成度 ・取り組みの姿勢 ・未完作品の補完	○	○	○	4
2学期	E 単元：行草 【知識及び技能】 行草の練習。王羲之の行書 【思考力、判断力、表現力等】 古典をよく見る。 【学びに向かう力、人間性等】 練習への集中。できた時の喜び	・古典資料の読み込み ・教材：蘭亭序拡大教材		○		○	・作品の完成度 ・取り組みの姿勢 ・未完作品の補完	○	○	○	4
	F 単元：行草 【知識及び技能】 蘭亭序全臨 【思考力、判断力、表現力等】 古典をよく見る。 【学びに向かう力、人間性等】 練習への集中。できた時の喜び	・教材：蘭亭序原寸、半切画仙紙 ・蘭亭序全文の臨書作品を完成させる。		○		○	・作品の完成度 ・取り組みの姿勢 ・未完作品の補完	○	○	○	4
3学期	G 単元：仮名 【知識及び技能】 平安諸帖 【思考力、判断力、表現力等】 古典をよく見る。 【学びに向かう力、人間性等】 練習への集中。できた時の喜び	・教材：変体仮名一覧、蓬莱切、高野切　　・変体仮名を読めるようにする、書けるようにする	○		○	○	・作品の完成度 ・取り組みの姿勢 ・未完作品の補完	○	○	○	4
	H 単元：篆書 【知識及び技能】 篆書諸碑・篆刻 【思考力、判断力、表現力等】 古典をよく見る。 【学びに向かう力、人間性等】 練習への集中。できた時の喜び	・教材：泰山刻石、篆刻材料　・篆書を読めるようにする、書けるようにする。　　・自分の名前の篆書を知り、篆刻作品を自作する。		○		○	・作品の完成度 ・取り組みの姿勢 ・未完作品の補完	○	○	○	8 合計 35

年間授業計画　新様式

淵江　高等学校 令和７年度（２学年用） 教科　　芸術　　科目 書道Ⅱ

教　科：　芸術　　科　目：　書道Ⅱ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　A 組～　F　組

使用教科書：（ 東京書籍 書道Ⅱ　　）

教科　芸術　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】芸術に関する各科目の特質ついて理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】想像的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目　書道Ⅱ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・中国・日本書道史(各書体)を時系列で理解する。　・書道技術を向上する。	古典をよく見る力、古典を作品に反映させる力を発揮し、向上の過程を手掛かりを見出す。	練習の習慣化、練習方法の工夫を模索し、自己課題を見出す力を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 漢仮	表現 漢	表現 仮	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元：篆書 【知識及び技能】 篆書の練習。 【思考力、判断力、表現力等】 古典をよく見る。 【学びに向かう力、人間性等】 練習への集中。できた時の喜び	・用具の手入れ。古典資料の読み込み。 ・教材：石鼓文・甲骨文・金文・篆刻		○		○	・作品の完成度 ・取り組みの姿勢 ・未完作品の補完	○	○	○	5
	B 単元：隷書 【知識及び技能】 楷書の練習。 【思考力、判断力、表現力等】 古典をよく見る。 【学びに向かう力、人間性等】 練習への集中。できた時の喜び	・古典資料の読み込み ・教材：木簡・八分・古隷		○		○	・作品の完成度 ・取り組みの姿勢 ・未完作品の補完	○	○	○	5
2学期	C 単元：草書 【知識及び技能】 草書の練習。 【思考力、判断力、表現力等】 古典をよく見る。 【学びに向かう力、人間性等】 練習への集中。できた時の喜び	・古典資料の読み込み ・教材：書譜・十七帖・自叙帖・国申文帖		○		○	・作品の完成度 ・取り組みの姿勢 ・未完作品の補完	○	○	○	5
	D 単元：行書 【知識及び技能】 行書の練習。 【思考力、判断力、表現力等】 古典をよく見る。 【学びに向かう力、人間性等】 練習への集中。できた時の喜び	・古典資料の読み込み ・教材：集王聖教序・温泉銘・祭姪稿・伊都内親王願文		○		○	・作品の完成度 ・取り組みの姿勢 ・未完作品の補完	○	○	○	5
	E 単元：楷書【知識及び技能】 楷書の練習。 【思考力、判断力、表現力等】 古典をよく見る。 【学びに向かう力、人間性等】 練習への集中。できた時の喜び	・古典資料の読み込み ・教材：張猛龍碑・鄭義下碑・孟法師碑・薦季直表・楽毅論・		○		○	・作品の完成度 ・取り組みの姿勢 ・未完作品の補完	○	○	○	5
3学期	F 単元：仮名 【知識及び技能】 平安諸帖 【思考力、判断力、表現力等】 古典をよく見る。 【学びに向かう力、人間性等】 練習への集中。できた時の喜び	・教材：変体仮名一覧、高野切、三十六人家集、針切、曼殊院古今、寸松庵色紙、 ・変体仮名を読めるようにする、書けるようにする			○	○	・作品の完成度 ・取り組みの姿勢 ・未完作品の補完	○	○	○	5
	G 単元：漢字かな交じり 【知識及び技能】 古典の習得と創作 【思考力、判断力、表現力等】 古典をよく見る。習得した技能を活かす。 【学びに向かう力、人間性等】 練習への集中。できた時の喜び	・教材：古典諸碑、教科書内の作品例	○	○	○	○	・作品の完成度 ・取り組みの姿勢 ・未完作品の補完	○	○	○	5 合計 35

年間授業計画 新様式

淵江　高等学校 令和７年度（３学年用） 教科　芸術　　科目 書道Ⅲ

教　科： 芸術　　科　目： 書道Ⅲ　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 A 組～ G 組

使用教科書：（ 東京書籍 書道Ⅲ ）

教科　芸術　　の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】芸術に関する各科目の特質ついて理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】想像的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目　書道Ⅲ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・中国・日本書道史の理解を深め、書道文化を鑑賞する。 ・書道技術をさらに向上する。	・古典をよく見る力、古典を作品に反映させる力を養う。 ・制作作品のサイズ、様式、内容を自力で考える力を養う。	練習の習慣化、自己課題を見出す力を伸長する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 漢仮	表現 漢	表現 仮	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元：作品制作Ⅰ 【知識及び技能】 臨書作品を作る。 【思考力、判断力、表現力等】 作品のサイズ、様式を自ら設定する。 【学びに向かう力、人間性等】 練習への集中。できた時の喜び	・古典資料の読み込み。・用具の選定。 ・教材：王羲之：喪乱帖、		○		○	・作品の完成度 ・取り組みの姿勢 ・未完作品の補完	○	○	○	12
	B 単元：作品制作Ⅱ 【知識及び技能】 臨書作品を作る。 【思考力、判断力、表現力等】 作品のサイズ、様式を自ら設定する。 【学びに向かう力、人間性等】 練習への集中。できた時の喜び	・古典資料の読み込・ ・教材：古典全般（教科書＋補充資料）。		○		○	・作品の完成度 ・取り組みの姿勢 ・未完作品の補完	○	○	○	12
2学期	C 単元：中国古典 【知識及び技能】 楷書の練習。4世紀ころの楷書中心 【思考力、判断力、表現力等】 古典をよく見る。 【学びに向かう力、人間性等】 練習への集中。できた時の喜び	・古典資料の読み込み ・教材：爨宝子碑、鄭道昭他		○		○	・作品の完成度 ・取り組みの姿勢 ・未完作品の補完	○	○	○	12
	F 単元：金石 【知識及び技能】 金石資料全般 【思考力、判断力、表現力等】 古典をよく見る。 【学びに向かう力、人間性等】 練習への集中。できた時の喜び	・教材：金石資料 ・金石の臨書により、漢字の象形性の理解をより深める。		○		○	・作品の完成度 ・取り組みの姿勢 ・未完作品の補完	○	○	○	8
3学期	G 単元：仮名 【知識及び技能】 平安諸帖 【思考力、判断力、表現力等】 古典に基づき、仮名作品を作る。 【学びに向かう力、人間性等】 練習への集中。できた時の喜び	・教材：変体仮名一覧、百人一首本文　・変体仮名を読めるようにする、書けるようにする	○		○	○	・作品の完成度 ・取り組みの姿勢 ・未完作品の補完	○	○	○	12
	H 単元：拓本・法帖 【知識及び技能】 拓本を持つことの価値、採択技術。 【思考力、判断力、表現力等】 技法の理解と技術取得への思考 【学びに向かう力、人間性等】 作業への集中。できた時の喜び	・教材：石碑のレプリカ、拓本用具用材一式		○		○	・作品の完成度 ・取り組みの姿勢 ・未完作品の補完	○	○	○	4 合計 60

年間授業計画　新様式

高等学校 令和７年度（１学年用）　教科　芸術　　科目　美術Ⅰ

教　科：　芸術　　科　目：　美術Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１学年　A　組～　F　組

使用教科書：（ 高校生の美術１ ）

教科　芸術　　の目標：

【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質ついて理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】想像的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目　美術Ⅰ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			絵・彫	デ	映						
1学期	A「身近なものを描く」 【知識及び技能】 形や色彩、明暗、質感などの効果、全体のイメージなどを捉え、線の強弱や描画材の特性を生かして表す。 【思考力、判断力、表現力等】 身近なものの特長や美しさなどを基に、形や色彩、質感などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。 【学びに向かう力、人間性等】 身近なものの特長や美しさなどを捉えて表す創造活動に、主体的に取り組む。	・指導事項 モチーフを観察する。 構図を工夫する。 ・教材 スケッチブック、画板、鉛筆、色鉛筆等	○			○	【知識】 形や色彩、明暗、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、身近なものの特長や美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 【技能】 意図に応じて描画材の特性を生かすとともに、線の強弱など表現方法を創意工夫している。 【発想】 身近なものの特長や美しさなどを観察し、感じ取ったことや考えたことなどから主題を生成し、表現形式の特性を生かし、形や色彩、質感などを考え、創造的な構想を練っている。 身近なものの特長や美しさなどを基に、形や色彩、質感などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。 【主体的に学習に取り組む態度】 身近なものの特長や美しさなどを観察し、感じ取ったことや考えたことを基にした表現の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	B「視点と表し方」 【知識及び技能】 透視図法を学び、観察したモチーフを描く際に活用する。形や色彩、明暗、質感などの効果、全体のイメージなどを捉え、線の強弱や描画材の特性を生かして表す。 【思考力、判断力、表現力等】 自然物の特長や美しさなどを基に、形や色彩、質感などの効果を考え、構想を練り描く。 【学びに向かう力、人間性等】 自然物の特長や美しさなどを捉えて表す創造活動に、主体的に取り組む。	・指導事項 モチーフを観察する。 構図を工夫する。 透視図法を学び活用する。 ・教材 スケッチブック、画板、画用紙、鉛筆、カッターナイフ、消し具等	○			○	【知識】 透視図法を学び、観察したモチーフを描く際に活用している。 【技能】形や色彩、明暗、質感などの効果、全体のイメージなどを捉え、線の強弱や描画材の特性を生かして表している。 【思考力、判断力、表現力等】 自然物の特長や美しさなどを基に、形や色彩、質感などの効果を考え、構想を練っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自然物の特長や美しさなどを捉えて表す創造活動に、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	12
	C「デザインの世界」 【知識・技能】 造形要素の働きを理解し、デザインされたものの造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見せ方や感じ方を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 デザインの表現と鑑賞の創造活動に、主体的に取り組む。	・指導項目 「デザイン」とは何かを考えるきっかけを作る。 ・形や色などの造形の要素と目的や機能との調和を作例を基に指導する。 ・教材 スケッチブック、画板、画用紙、鉛筆、色鉛筆、カッターナイフ等		○		○	【知識】 造形要素の働きを理解し、デザインされたものの造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見せ方や感じ方を深めようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 デザインの鑑賞の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	6

2学期	D「キャラクターのデザイン」 【知識・技能】 キャラクターの形や色彩、性格を表すポーズや持ち物などの効果、伝達したい情報やイメージなどを捉え、材料や用具などの特性を生かして表す。 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい情報や使われる場面などを基に、キャラクターの形や色彩、性格の設定などによる伝達効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。 【学びに向かう力、人間性等】 伝えたい情報やイメージをキャラクターとして豊かに表す創造活動に、主体的に取り組む。	・指導項目 目的や使用する条件に応じて、美しさなどを考え、主題を生成できるように指導する。 ・教材 スケッチブック、鉛筆、色鉛筆、イラストボード等 ・１人一台端末の活用		○		○	【知識】 形や色彩の性質およびそれらが人の感情にもたらす効果や、キャラクターのポーズや持ち物などの造形的な特徴を基に、全体のイメージで捉えることを理解している。 【技能】 意図に応じて表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら色鉛筆などの特性を生かし、見通しをもって創造的に表している。 【思考力、判断力、表現力等】 情報を伝えるために、伝える相手や使われる場面などのイメージから主題を生成し、キャラクターの形や色彩、性格を表すポーズや持ち物などが感情にもたらす効果や伝達効果と美しさとの調和などを総合的に考え、表現の構想を練っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 主題を生み出し、キャラクターの伝達効果などを総合的に考え構想を練り、意図に応じて創造的に工夫し見通しを持って表す表現の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	28
3学期	E「漫画表現」 【知識・技能】 漫画表現における形や色彩、構図の性質やそれらが感情にもたらす効果などを基に、全体のイメージや作風で捉えることを理解し、ペンによる線や色、コマ割りなどの特性を生かして創造的に表す。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の好きな漫画作品をよく見つめ、感じ取ったことや、考えたことなどから主題を生成し、ペンや、コマ割りによる表現の特性を生かし、形や色彩、構成などについて考え、創造的な表現の構想を練ったり、鑑賞したりする。 【学びに向かう力、人間性に関する目標】 ペンやコマ割りなどによる漫画表現の歴史や効果を理解するとともに、主題を表す表現の学習活動や、既存の漫画作品や他の生徒の表現についてその意図や工夫を味わい、見方や感じ方を深める創造活動に主体的に学習に取り組む態度・意欲的に取り組む。	・指導項目 表現形式の特性を生かし、形態や色彩、画面の構成などについて考え、創造的な表現の構想を練られるようにする。 ・教材 スケッチブック、ペン、ケント紙、練ゴム、鉛筆等 ・1人一台端末の活用		○		○	【知識】 漫画表現における形や色彩、構図などの性質やそれらが感情にもたらす効果や造形の要素の働きを理解し、その特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解している。 【技能】 意図に応じて、ペンによる線や色、コマ割りなどの表現の特性を生かして創意工夫し、主題を追及して創造的に表している。 【思考力、判断力、表現力等】 自分が感じ取ったこと、考えたことなどから主題を生成し、ペンやコマ割りによる表現の特性を生かし、形態や色彩、構成などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自分が感じ取ってこと、考えたことなどから精製した主題を基に、ペンやコマ割りによる効果を理解し積極的に取り入れる漫画表現の活動に主体的・意欲的に取り組もうとしている。	○	○	○	18
											合計 70

年間授業計画　新様式

高等学校 令和７年度（２学年用） 教科　　芸術　　科目 美術Ⅱ

教　科：　芸術　　科　目：　美術Ⅱ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　A　組～　F　組

使用教科書：（ 高校生の美術２ ）

教科　芸術　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】想像的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目　美術Ⅱ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
る造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性豊かに発想し構想を練ったり、自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにす	主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			絵・彫	デ	映						
1学期	Aデザイン「スローガンにあったポスターを作ってみたら」 【知識・技能】 造形要素の働きを理解し、デザインされたものの造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見せ方や感じ方を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 デザインの表現と鑑賞の創造活動に、主体的に取り組む。	・指導事項 ・スローガンを構想する。 ・ポスターデザインの一連の流れを短時間で学習し、調整する能力を養う。 ・文化祭のスローガンを基に、人と社会を繋ぐデザインの働きについて考える。 ・発想や構想したことを創造的に表すことができるように指導する。 ・教材 スケッチブック、ケント紙、アクリルガッシュ等の絵の具、鉛筆、色鉛筆等 1人一台端末		○		○	【知識】 造形要素の働きを理解し、デザインされたものの造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見せ方や感じ方を深めようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 デザインの鑑賞の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	24
2学期	B彫刻「想像の生き物を表す」 【知識・技能】 想像した生き物の設定した条件に基づき形や色彩、性格を表すポーズや持ち物などの効果、伝達したい情報やイメージなどを捉え、材料や用具などの特性を生かして表す。 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい情報や使われる場面などを基に、創造した生き物の形や色彩、性格の設定などによる伝達効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。 【学びに向かう力、人間性等】 伝えたい情報やイメージをキャラクターとして豊かに表す創造活動に、主体的に取り組む。	・指導項目 目的や使用する条件に応じて、美しさなどを考え、主題を生成できるように指導する。 ・想像上の生き物を構想し、立体物として表すことができるように指導する。 ・教材 スケッチブック、鉛筆、色鉛筆、粘土、アクリルガッシュ、芯材等 ・１人一台端末の活用	○			○	【知識】 形や色彩の性質およびそれらが人の感情にもたらす効果や、創造した生き物のポーズや持ち物などの造形的な特徴を基に、全体のイメージで捉えることを理解している。 【技能】 意図に応じて表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的に表している。 【思考力、判断力、表現力等】 情報を伝えるために、伝える相手や使われる場面などのイメージから主題を生成し、創造した生き物の形や色彩、性格を表すポーズや持ち物などが感情にもたらす効果や伝達効果と美しさとの調和などを総合的に考え、表現の構想を練っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 主題を生み出し、伝達効果などを総合的に考え構想を練り、意図に応じて創造的に工夫し見通しを持って表す表現の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	28
3学期	Cデザイン「文字と書体の意味や形を考えたスタンプを作ってみたら」 【知識・技能】 書体における形や色彩の性質やそれらが感情にもたらす効果などを基に、全体のイメージや作風で捉えることを理解し、書体の特性を生かして創造的に表す。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の好きな書体の意味を調べ、感じ取ったことや、考えたことなどから主題を生成し、書体の形による表現の特性を生かし、形や色彩などについて考え、創造的な表現の構想を練ったり、鑑賞したりする。 【学びに向かう力、人間性に関する目標】 ペンやコマ割りなどによる漫画表現の歴史や効果を理解するとともに、主題を表す表現の学習活動や、既存の漫画作品や他の生徒の表現についてその意図や工夫を味わい、見方や感じ方を深める創造活動に主体的に学習に取り組む態度・意欲的に取り組む。	・指導項目 ・文字の意味や書体の由来などから形を考え、個性豊かで創造的な表現の構想が練られるように指導する。 表現形式の特性を生かし、形態や色彩、画面の構成などについて考え、創造的な表現の構想を練られるようにする。 ・教材 スケッチブック、ゴム板、カッターナイフ、鉛筆等 ・1人一台端末の活用	○			○	【知識】 書体における形や色彩などの性質やそれらが感情にもたらす効果や造形の要素の働きを理解し、その特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解している。 【技能】 意図に応じて、線や色の表現の特性を生かして創意工夫し、主題を追及して創造的に表している。 【思考力、判断力、表現力等】 自分が感じ取ったこと、考えたことなどから主題を生成し、色や形による表現の特性を生かし、形態や色彩、構成などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自分が感じ取ってこと、考えたことなどから精製した主題を基に、ペンやコマ割りによる効果を理解し積極的に取り入れる漫画表現の活動に主体的・意欲的に取り組もうとしている。	○	○	○	18
											合計
											70

年間授業計画　新様式

高等学校 令和７年度（３学年用） 教科　　芸術　　科目 美術Ⅲ

教　科：　芸術　　科　目：　美術Ⅲ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　A　組～　G　組

使用教科書：（ 美術３ ）

教科　芸術　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】想像的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目　美術Ⅲ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表すことが出来るようにしている。	造形的なよさや美しさ，独創的な表現の意図と創造的な工夫，美術の働きなどについて考え，主題を生成し個性を生かして発想し構想を練ったり，自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることがで	主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み，生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに，感性と美意識を磨き，美術文化を尊重し，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養おうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 絵・彫	表現 デ	表現 映	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	Aデザイン「商品パッケージのデザイン」～発売されて50年以上たった商品のパッケージをリ・デザインしてみたら～ 【知識・技能】 造形要素の働きを理解し、デザインされたものの造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見せ方や感じ方を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 デザインの表現と鑑賞の創造活動に、主体的に取り組む。	・指導事項 ・パッケージデザインについて調べてまとめる。 ・パッケージデザインの一連の流れを短時間で学習し、調整する能力を養う。 ・設定した条件を基に、人と社会を繋ぐデザインの働きについて考える。 ・発想や構想したことを創造的に表すことができるように指導する。 ・教材 スケッチブック、ケント紙、鉛筆、色鉛筆等 1人一台端末		○		○	【知識】 造形要素の働きを理解し、デザインされたものの造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見せ方や感じ方を深めようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 デザインの鑑賞の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	24
2学期	分野の選択「個人計画に基づき題材に取り組む」 【知識・技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表すことが出来るようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさ，独創的な表現の意図と創造的な工夫，美術の働きなどについて考え，主題を生成し個性を生かして発想し構想を練ったり，自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み，生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに，感性と美意識を磨き，美術文化を尊重し，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養おうとする態度を養う。	・指導項目 発想や構想を深め、創造的に表す技能を身につけるとともに、個性を生かして創造的に表すことが出来るように指導する。 ・教材 スケッチブック、鉛筆、色鉛筆、一人一台端末その他各自必要な道具と材料等 ・１人一台端末の活用	○	○	○	○	【知識・技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表すことが出来るようにしている。 【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさ，独創的な表現の意図と創造的な工夫，美術の働きなどについて考え，主題を生成し個性を生かして発想し構想を練ったり，自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにしている。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み，生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに，感性と美意識を磨き，美術文化を尊重し，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養おうとしている。	○	○	○	28
3学期	分野の選択「個人計画に基づき題材に取り組む」 【知識・技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表すことが出来るようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさ，独創的な表現の意図と創造的な工夫，美術の働きなどについて考え，主題を生成し個性を生かして発想し構想を練ったり，自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み，生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに，感性と美意識を磨き，美術文化を尊重し，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養おうとする態度を養う。	・指導項目 発想や構想を深め、創造的に表す技能を身につけるとともに、個性を生かして創造的に表すことが出来るように指導する。 ・教材 スケッチブック、鉛筆、色鉛筆、一人一台端末その他各自必要な道具と材料等 ・１人一台端末の活用	○	○	○	○	【知識・技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表すことが出来るようにしている。 【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさ，独創的な表現の意図と創造的な工夫，美術の働きなどについて考え，主題を生成し個性を生かして発想し構想を練ったり，自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにしている。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み，生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに，感性と美意識を磨き，美術文化を尊重し，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養おうとしている。	○	○	○	18
											合計 70

年間授業計画 新様式

高等学校 令和７年度（３学年用） 教科 芸術 科目 美術基礎

教 科： 芸術　　科 目： 美術基礎　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 A 組～ G 組

使用教科書：（ 学校設定科目、使用教科書は無し。 ）

教科 芸術 の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】想像的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 美術基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表すことが出来るようにしている。	造形的なよさや美しさ，独創的な表現の意図と創造的な工夫，美術の働きなどについて考え，主題を生成し個性を生かして発想し構想を練ったり，自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることがで	主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み，生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに，感性と美意識を磨き，美術文化を尊重し，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養おうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 絵・彫	表現 デ	表現 映	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	分野の選択「個人計画に基づき題材に取り組む」 【知識・技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表すことが出来るようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさ，独創的な表現の意図と創造的な工夫，美術の働きなどについて考え，主題を生成し個性を生かして発想し構想を練ったり，自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み，生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに，感性と美意識を磨き，美術文化を尊重し，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養おうとする態度を養う。	・指導項目 発想や構想を深め、創造的に表す技能を身につけるとともに、個性を生かして創造的に表すことが出来るように指導する。 ・教材 スケッチブック、鉛筆、色鉛筆、一人一台端末その他各自必要な道具と材料等 ・１人一台端末の活用	○	○	○	○	【知識・技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表すことが出来るようにしている。 【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさ，独創的な表現の意図と創造的な工夫，美術の働きなどについて考え，主題を生成し個性を生かして発想し構想を練ったり，自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにしている。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み，生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに，感性と美意識を磨き，美術文化を尊重し，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養おうとしている。	○	○	○	24
2学期	分野の選択「個人計画に基づき題材に取り組む」 【知識・技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表すことが出来るようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさ，独創的な表現の意図と創造的な工夫，美術の働きなどについて考え，主題を生成し個性を生かして発想し構想を練ったり，自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み，生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに，感性と美意識を磨き，美術文化を尊重し，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養おうとする態度を養う。	・指導項目 発想や構想を深め、創造的に表す技能を身につけるとともに、個性を生かして創造的に表すことが出来るように指導する。 ・教材 スケッチブック、鉛筆、色鉛筆、一人一台端末その他各自必要な道具と材料等 ・１人一台端末の活用	○	○	○	○	【知識・技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表すことが出来るようにしている。 【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさ，独創的な表現の意図と創造的な工夫，美術の働きなどについて考え，主題を生成し個性を生かして発想し構想を練ったり，自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにしている。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み，生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに，感性と美意識を磨き，美術文化を尊重し，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養おうとしている。	○	○	○	28
3学期	分野の選択「個人計画に基づき題材に取り組む」 【知識・技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表すことが出来るようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさ，独創的な表現の意図と創造的な工夫，美術の働きなどについて考え，主題を生成し個性を生かして発想し構想を練ったり，自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み，生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに，感性と美意識を磨き，美術文化を尊重し，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養おうとする態度を養う。	・指導項目 発想や構想を深め、創造的に表す技能を身につけるとともに、個性を生かして創造的に表すことが出来るように指導する。 ・教材 スケッチブック、鉛筆、色鉛筆、一人一台端末その他各自必要な道具と材料等 ・１人一台端末の活用	○	○	○	○	【知識・技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表すことが出来るようにしている。 【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさ，独創的な表現の意図と創造的な工夫，美術の働きなどについて考え，主題を生成し個性を生かして発想し構想を練ったり，自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにしている。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み，生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに，感性と美意識を磨き，美術文化を尊重し，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養おうとしている。	○	○	○	18
											合計
											70